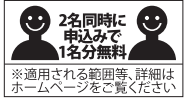


- ★ 海洋汚染プラ問題がクローズアップされ、世界的な動きが加速されるマイクロプラスチック問題。
- ★ では、いったい製造業や研究調査機関、行政等どのようにマイクロプラスチックの調査・分析をすればいいのか？
- ★ 世界の最新動向と現在、そして実務担当者の調査・分析方法を丁寧に解説いたします。



# 排水および環境中マイクロプラスチックの 分析・調査・規制の世界の最新動向と現在

～定義・調査分析方法、データの整理方法、世界の規制方向、最新情報を盛りだくさんで解説！～



日時	2019年7月31日(水) 10:30～16:30	会場	東京・品川区大井町 きゅりあん 4F 第1グループ活動室
受講料	48,600円 ⇒S&T会員 46,170円 ※S&T会員(郵送DM案内あるいはE-mail案内を希望される方)は価格が5%OFFになります。 (定価: 本体45,000円+税3,600円 会員: 本体42,750円+税3,420円)		資料・昼食付

講師	千葉工業大学 創造工学部 都市環境工学科 准教授 亀田 豊 氏
紹介	<p>【専門・活動・受賞など】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水中微量汚染物質の調査、分析、リスク評価 ・厦門大学客員教授 ・環境省環境技術審議会委員</li> <li>・市川市下水審議会委員 ・日本環境化学会評議員 ・SETAC Japan理事</li> <li>・2010年 日本水環境学会 平成22年度水環境学会論文奨励賞(廣瀬賞)</li> </ul>

**趣旨** 本講座では、マイクロプラスチックの定義から調査分析方法、データの整理方法、現在の世界の規制方向について、最新の情報盛りだくさんでご紹介します。製造業や研究調査機関、行政等でご活躍の方はもちろんのこと、これからマイクロプラスチックの業務に携わる方、すでに携わっているがどうすべきか困っている方に、具体的な道標を個別にご提供いたします。

<b>プログラム</b>	<p>1. マイクロプラスチック問題の世界の最新動向</p> <p>1.1 マイクロプラスチックとは ～一般的な定義及び最近の考え方～</p> <p>1.2 マイクロプラスチックの環境影響 ～様々な暴露経路による生物、ヒトへの影響～</p> <p>1.3 マイクロプラスチックの社会的影響 ～地域的に考え方に違いがある～</p> <p>(1)EU (2)アメリカ (3)日本 (4)中国 (5)ISO</p> <p>2. マイクロプラスチック調査方法、分析方法</p> <p>2.1 現行のマイクロプラスチック調査方法とその問題点</p> <p>(1)実体顕微鏡による分析方法 (2)マクロFTIRによる分析方法 (3)顕微FTIRによる分析方法 (4)IRスペクトルによるマッチングにおける問題点 ～環境中物質と標準物質との差への対応～</p> <p>2.2 最新のマイクロプラスチック調査方法、分析方法の紹介</p> <p>(1)可搬型オンサイトマイクロプラスチック濃縮装置の紹介</p>	<p>(2)試料別前処理方法の紹介</p> <p>(3)顕微FTIRによる最新定量定性自動分析方法の紹介</p> <p>2.4 最新のマイクロプラスチック調査方法、分析方法を用いた調査結果事例 ～調査分析のコツと20μm以上の微細粒子も含めたマイクロプラスチック及びそのほかの懸濁態物質の存在～</p> <p>(1)下水等の排水 (2)一般河川 (3)海洋 (4)砂浜 (5)水生生物 (6)水道水</p> <p>3. マイクロプラスチック調査、分析の実演、実習 ～すぐに調査、分析ができるように～</p> <p>3.1 前処理器具の紹介と実演 3.2 さまざまなメーカーの分析機器の紹介と実演 3.3 実体顕微鏡による定性の実演、コツおよび課題 3.4 ユーザー立場から見たマイクロプラスチック測定に適したFTIR</p> <p>4. 総括とフリーディスカッション ～個別の質疑応答や相談などゼミナール形式にて実施～</p>
--------------	--	---

■2名同時申込みで1名分無料■  
(1名あたり定価半額の24,300円)

※2名様ともS&T会員登録をいただいた場合に限りです。 ※他の割引は併用できません。  
 ※同一法人内(グループ会社でも可)による2名同時申込みのみ適用いたします。  
 ※3名様以上のお申込みの場合、左記1名あたりの金額で受講できます。  
 ※受講券、請求書は、代表者にご郵送いたします。  
 ※請求書および領収書は1名様ごとに発行可能です。(通信欄に「請求書1名ごと発行」と記入ください。)

※講師、プログラムの内容が変更になる場合もございます。最新の情報はHPにてご確認ください。 ※申込用紙が複数枚必要な場合等は、本用紙をコピーしてお使いください。

セミナー申込用紙 B190771 (マイクロプラの分析・調査)

会社名 団体名			
部署			
役職	〒		
ふりがな	住所		
氏名			
TEL	FAX		
E-mail	※申込みに関する連絡に使用するため、可能な限りご記入ください。		

※太枠の中をご記入下さい。 ※□にチェックをご記入ください。  
 ※E-mailアドレスまたはFAX番号を必ずご記入下さい。

<b>今後のご案内</b>	
<input type="checkbox"/> E-mail希望・登録済み <input type="checkbox"/> 郵送希望・登録済み <input type="checkbox"/> 希望しない	S&T会員価格を 適用いたします。 (E-mailアドレス必須)
<b>お支払方法</b>	
<input type="checkbox"/> 銀行振込 (振込予定日 月 日) <input type="checkbox"/> 当日現金払い	
<b>通信欄</b>	

- 受講料について  
「2名同時申込みで1名分無料」については上記の注意事項をお読みください。
- お申込みについて  
申込用紙に必要事項をご記入のうえ、FAXでお申込みください。  
また、当社ホームページからでもお申込みいただけます。  
お申込みを確認次第、請求書・受講券・会場案内図をお送りします。
- お支払いについて  
受講料は、銀行振込(原則として開催日まで)、もしくは当日現金にてお支払いください。  
銀行振込の場合、原則として領収書の発行はいたしません。  
振込手数料はお客様が負担ください。
- 個人情報の取り扱いについて  
ご記入いただいた個人情報は、事務連絡・発送の他、情報案内等に使用いたします。  
詳しくはホームページをご覧ください。
- キャンセル規定  
開催日から逆算(営業日・土日・祝祭日等を除く)いたしまして、  
・開催7日前以前のキャンセル: キャンセル料はいただきません。  
・開催3～6日前でのキャンセル: 受講料の70%  
・開催当日～2日前でのキャンセル・欠席: 受講料の100%  
※ご注意※ 参加者が最少催行人数に達しない場合など、事情により中止になる場合がございます。

**サイエンス & テクノロジー**  
 研究・技術・事業開発のためのセミナー/書籍  
 サイエンス&テクノロジー株式会社  
 TEL 03-5733-4188 FAX 03-5733-4187  
 〒105-0013  
 東京都港区浜松町1-2-12 浜松町F-1ビル7F  
<http://www.science-t.com>